2012.1

取扱説明書
ロータリー・ポンプ　品番：＃３７１１５　型式：ＴＰ－８８

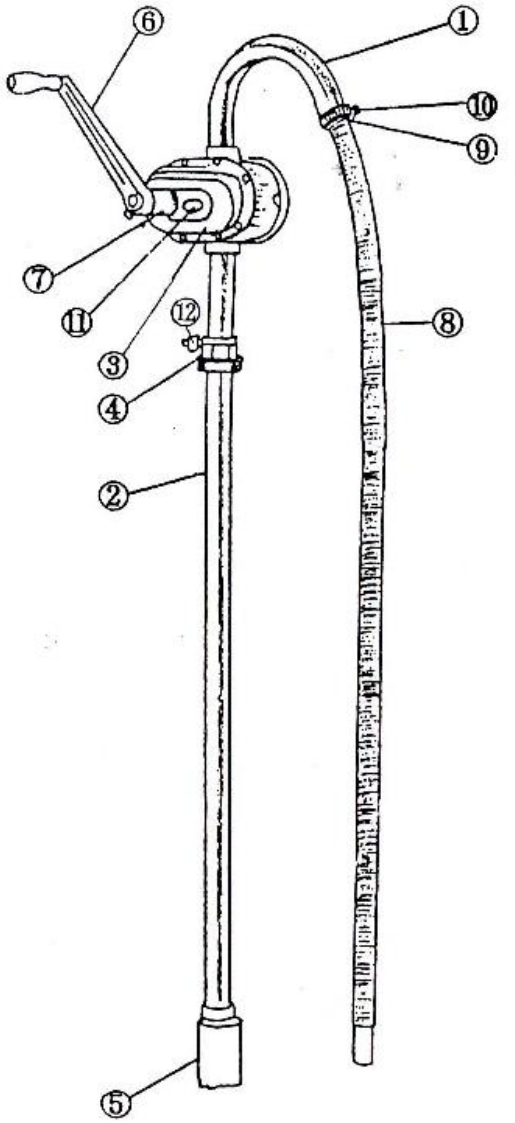
1,組立方法

（1）②下パイプのネジ部にシールテープを巻いて、②下パイプを時計回転方向に回して、③ポンプにねじ込んで下さい。

（2）④固定具を②下パイプに通して下さい。そして、②下パイプ下部のネジ部にシールテープを巻いて、⑤ストレーナーを時計回転方向に回してねじ込んで下さい。

（3）⑥ハンドルを③ポンプの⑦回転軸にはめ込み、付属の六角ボルトを時計回転方向に回して固定して下さい（⑦回転軸の凹部と六角ボルトの位置を合わせて固定して下さい。）。

（4）予め、⑧ホースに⑨ゴムカバーと、⑩ホースバンドを通して、①上パイプに⑧ホースを差し込んで下さい。そして、⑩ホースバンドのネジを時計回転方向に回して固定して下さい。



2，使用方法

（1）本機を初めて使用する場合は、⑪オイルキャップを反時計回転方向に回して取り外し、**ギアオイルを１６０ｃｃ**注油して下さい。使用するギアオイルの粘度は＃６０、又は、それより粘度の低いオイルを使用して下さい。但し、寒冷地で使用する場合は、粘度が＃１０以下のオイルを使用して下さい。＃６０以上の粘度のギアオイルも使用出来ますが、ハンドル操作が重くなります。

（2）②下パイプを、使用するドラム缶の口金から差し込み、④固定具をドラム缶の口金にねじ込んで、⑫蝶ネジを時計回転方向に回して締め込み、②下パイプと④固定具を固定して下さい。

（3）⑥ハンドルを時計回転方向に回すと吸い上げ、反時計回転方向に回すと吸い下げが出来ます。

（4）⑤ストレーナー内のフィルターは定期的に掃除して下さい。⑤ストレーナーを反時計回転方向に回して取り外し、コの字型の針金を取り外すと、フィルターを取り外す事が出来ます。定期的に灯油等で洗い、掃除して下さい。

3,注意事項

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

（1）**クーラント（水）、薬品、ガソリン、重油、廃油、粘度＃１０以上の機械オイルには使用しない**で下さい。

（2）**初めて使用する時は必ず、ギアオイルを⑪オイルキャップを外して注油**して下さい。ギアの焼き付きの原因になります。また、定期的にオイル量を確認し、足りない場合は補充して下さい。

（3）本機は、廃油等の汚れたオイルには適しません。直ぐにフィルターが目詰まりし、必要以上の負荷が掛かる為、故障する原因になります。

（4）⑤ストレーナー内のフィルターは、定期的に掃除して下さい。目詰まりを起こし、⑥ハンドル回転不良や、③ポンプ内部の破損に繋がる恐れがあります。

（5）本機は、機械オイルの吸い上げ、吸い下げをする機器です。その他の用途には使用しないで下さい。

（6）本機の分解、修理、改造はしないで下さい。

（7）定期的に各部のネジの締結を確認して下さい。

（8）③ポンプに強い衝撃を与えないで下さい。

（9）火気のある場所では使用しないで下さい。

（１０）子供の手の届かない場所で使用、及び保管して下さい。

（１１）本機を人に向けて使用しないで下さい。目や口にオイルが入ると大変危険です。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　０１２０－２０２－８００